

# 令和6年度 決算報告

令和6年度の各会計の決算が、令和7年第3回市議会定例会で認定されました。令和6年度の決算を振り返り、市民のみなさんに納めていただいた税金や、国または県からの収入がどのように使われたのか、一般会計を中心にわかりやすくお伝えします。

令和7年4月1日時点 人口：37,328人

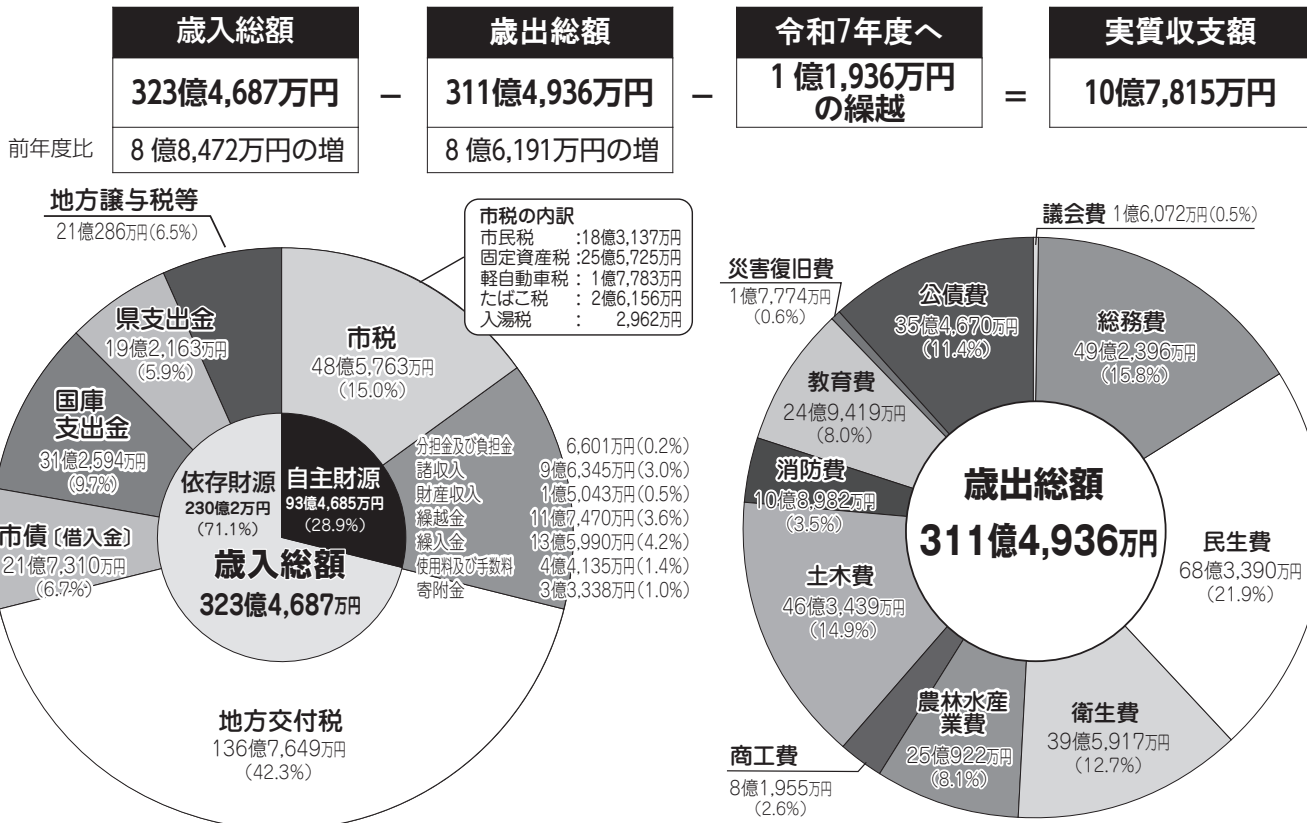
## 一般会計

### ●市の基本的な行政運営を行うための会計

歳入：市に入ったお金

歳出：市が使ったお金

※（ ）内は総額に占める割合



### ★市民1人あたりに換算すると…

|        |           |
|--------|-----------|
| 歳入(収入) | 86万6,558円 |
| 歳出(支出) | 83万4,477円 |

### ★市民1人あたりの市税及び歳出の内訳

#### 【市税】

|          |          |
|----------|----------|
| 市民税      | 固定資産税    |
| 4万9,062円 | 6万8,508円 |
| 軽自動車税    | たばこ税     |
| 4,764円   | 7,007円   |
| 入湯税      |          |
| 794円     |          |

#### 【歳出】

|           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 議会費       | 総務費       | 民生費       |
| 4,306円    | 13万1,911円 | 18万3,077円 |
| 衛生費       | 農林水産業費    | 商工費       |
| 10万6,064円 | 6万7,221円  | 2万1,955円  |
| 土木費       | 消防費       | 教育費       |
| 12万4,153円 | 2万9,196円  | 6万6,818円  |
| 災害復旧費     | 公債費       |           |
| 4,762円    | 9万5,014円  |           |

郡上市の行政サービスは、税収だけでは自治体の運営をすることが困難なため、国から交付される地方交付税や国または県からの収入などを活用して提供しています。

### 用語説明

**議会費**…議会の活動に要する経費、議員の報酬や委員会の運営費

**総務費**…全般的な管理事務、財政・財産管理に関するものや地域振興に使った経費

**民生費**…社会福祉、障がい者、高齢者、児童福祉、生活保護などに使った経費

**衛生費**…市民の健康管理やごみ処理などに使った経費

**農林水産業費**…農業や林業、水産業の振興に使った経費

**商工費**…観光や商工業の振興に使った経費

**土木費**…道路や橋、河川砂防、土木関連に使った経費

**消防費**…消防施設や消防団運営に使った経費

**教育費**…学校教育や社会教育などに使った経費

**災害復旧費**…災害によって生じた被害の復旧に使った経費

**公債費**…借入金返済や利子の支払いに使った経費

## 郡上市の家計簿 (年収500万円の家計に例えた場合の分析)

| 収入                         |       |        | 支出                             |       |        |
|----------------------------|-------|--------|--------------------------------|-------|--------|
| 項 目                        | R 6   | 前年度比   | 項 目                            | R 6   | 前年度比   |
| 給料(市税)                     | 75万円  | ▲ 3 万円 | 食費(人件費)                        | 73万円  | + 3 万円 |
| 副収入(使用料、手数料など)             | 30万円  | + 3 万円 | 家族の医療費・介護費(扶助費)                | 56万円  | + 2 万円 |
| 親からの仕送り<br>(地方交付税、国庫支出金など) | 322万円 | + 23万円 | 光熱水費などの生活費(物件費)                | 64万円  | + 2 万円 |
| ローンの借入(地方債)                | 34万円  | ▲ 11万円 | 住宅や車の購入費・修理代<br>(普通建設事業・維持補修費) | 95万円  | ▲ 11万円 |
| 貯金の取り崩し(繰入金)               | 21万円  | + 7 万円 | 子どもへの仕送り(補助金・繰出金)              | 104万円 | + 7 万円 |
| 前年からの繰越(繰越金)               | 18万円  | ▲ 5 万円 | ローンの返済(公債費)                    | 55万円  | 0 万円   |
|                            |       |        | 知人への貸付(貸付金・出資金など)              | 13万円  | 0 万円   |
|                            |       |        | 貯金(積立金)                        | 21万円  | + 10万円 |
| 収入合計                       | 500万円 | + 14万円 | 支出合計                           | 481万円 | + 13万円 |
|                            |       |        | 翌年度への繰越し(繰越金)                  | 19万円  | + 1 万円 |
| 貯金額                        | 91万円  | 0 万円   | ローン残高                          | 409万円 | ▲ 21万円 |

### ★令和 6 年度の家計は…

私たちの支出 500 万円のうち約 20% (105 万円) は給料 (市税) や副収入 (使用料・手数料) で賄われています。不足分は、親からの仕送り (地方交付税や国庫支出金など) やローンの借入 (地方債) を有効に活用することで、市民サービスの充実に努めています。また、現在のローン残高は 409 万円で、前年度と比べて 21 万円減少しました。この結果、ローン依存度が改善され、より健全な家計へと着実にシフトしています。

## 令和 6 年度に実施した主な事業

### 子育て支援の充実

#### おむつのサブスク推進事業

事業費 315万円



市内の保育園や認定こども園に通う 0 歳児から 2 歳児を対象に、園で使用するおむつ代を市が全額負担しました。これにより、保護者の経済的負担を軽減するとともに、保育士が保育に専念できる環境を整え、質の高い子育て支援体制を整えました。

### 市民の安心・安全を支える

#### 消防車輛整備事業

事業費 4,222万円



郡上北消防署では、高規格救急車を新しくし、さまざまな救急活動に対応できるよう整備しました。これからも、市民のみなさんが安心して暮らせるよう、引き続きサポートしてまいります。

### 生活インフラの安全確保

#### 道路除雪経費

事業費 20億980万円



令和 7 年 1 月から 2 月にかけての記録的な大雪は、私たちの生活に大きな影響を及ぼしました。受託業者の懸命な除雪作業のおかげで、早期にライフラインを確保することができました。

### ●その他の主な事業

#### 【産業・雇用】

- 雇用対策推進事業 1,678万円
- 「日本一のおどりのまち郡上」推進事業 3,994万円
- 森林経営管理事業 (繰越含む) 1 億 7,828万円

#### 【健康・福祉】

- 小中高生医療費助成事業 1 億 753万円
- 予防接種事業 1 億 6,937万円
- 放課後児童健全育成事業 4,888万円

#### 【教育・文化】

- 教育支援事業 3,930万円
- 国民文化祭開催事業 1,071万円
- スポーツツーリズム推進事業 1,756万円

#### 【まちづくり】

- 移住・定住推進事業 1,462万円
- 住民自治推進事業 1,455万円
- ひと・まちづくり推進事業 1,073万円

#### 【防災】

- 災害対策事業費 969万円

# 特別会計・企業会計

- 市が特定の収入で運営する事業のために設けられた会計(特別会計)
- 民間企業のように収益によって運営を行う会計(企業会計)

## 特別会計

| 名 称                   | 歳 入 (A)    | 歳 出 (B)    | 差引額 (A - B) |
|-----------------------|------------|------------|-------------|
| 国民健康保険特別会計            | 46億6,659万円 | 45億9,552万円 | 7,107万円     |
| 国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定) | 3億4,389万円  | 3億2,405万円  | 1,984万円     |
| 介護保険特別会計              | 48億5,763万円 | 46億7,378万円 | 1億8,385万円   |
| 介護サービス事業特別会計          | 8億1,848万円  | 7億8,101万円  | 3,747万円     |
| 駐車場事業特別会計             | 506万円      | 307万円      | 199万円       |
| 青少年育英奨学資金貸付特別会計       | 2,787万円    | 1,396万円    | 1,391万円     |
| 鉄道経営対策事業基金特別会計        | 88万円       | 88万円       | 0円          |
| 後期高齢者医療特別会計           | 7億5,694万円  | 7億4,225万円  | 1,469万円     |
| 小水力発電事業特別会計           | 5,249万円    | 5,249万円    | 0円          |
| 工業団地事業特別会計            | 5,802万円    | 5,802万円    | 0円          |
| 財産区特別会計               | 1億3,817万円  | 7,200万円    | 6,617万円     |

## 企業会計

※病院事業会計は郡上市民病院と県北西部地域医療センター国保白鳥病院の合計

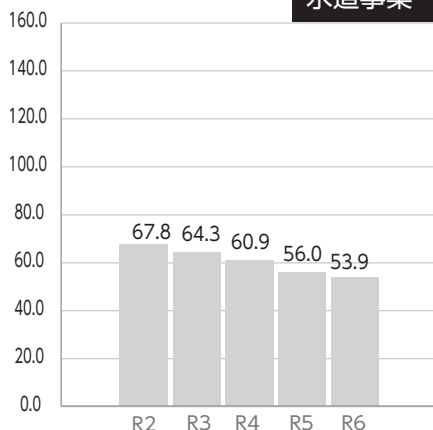
| 名 称     |       | 収 入 (A)    | 支 出 (B)    | 差引額 (A - B) |
|---------|-------|------------|------------|-------------|
| 水道事業会計  | 収益の収支 | 13億1,245万円 | 12億3,738万円 | 7,507万円     |
|         | 資本の収支 | 8億2,839万円  | 12億4,377万円 | ▲4億1,538万円  |
| 下水道事業会計 | 収益の収支 | 23億3,808万円 | 22億8,314万円 | 5,494万円     |
|         | 資本の収支 | 8億5,281万円  | 15億8,758万円 | ▲7億3,477万円  |
| 病院事業会計  | 収益の収支 | 42億2,964万円 | 44億 630万円  | ▲1億7,666万円  |
|         | 資本の収支 | 2億5,786万円  | 5億1,340万円  | ▲2億5,554万円  |

※収益的収支:サービスの提供によって得られる料金収入と施設の管理運営に必要な費用

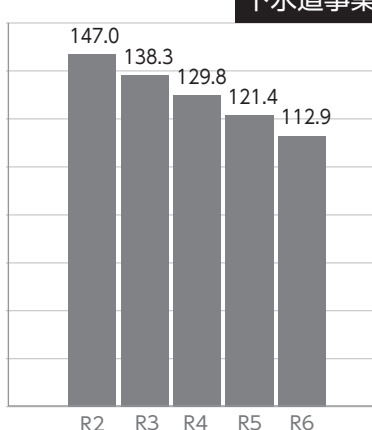
※資本的収支:施設の更新など支出の効果が複数年度に及ぶもの、企業債の償還などの支出とその財源となる収入

## 地方債残高の推移

### 水道事業

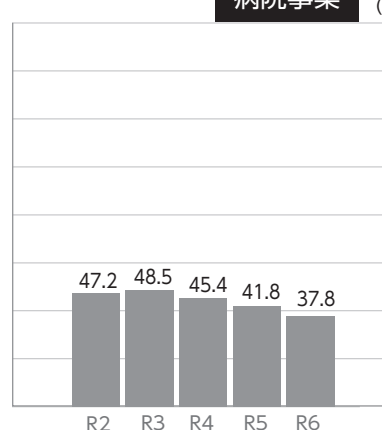


### 下水道事業



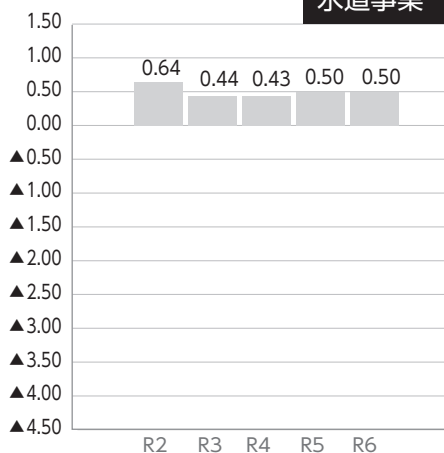
### 病院事業

(億円)

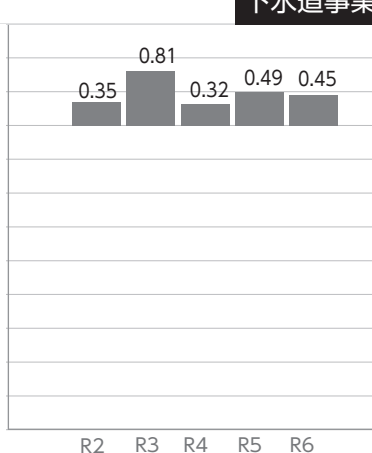


## 純損益の推移

### 水道事業

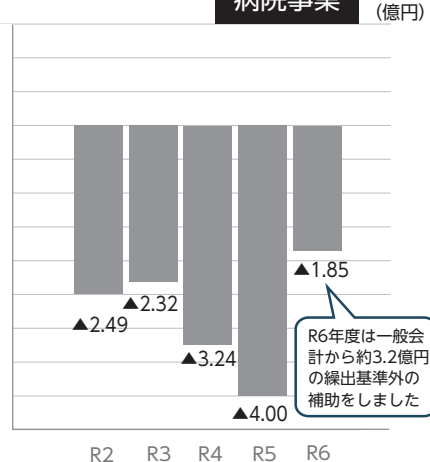


### 下水道事業

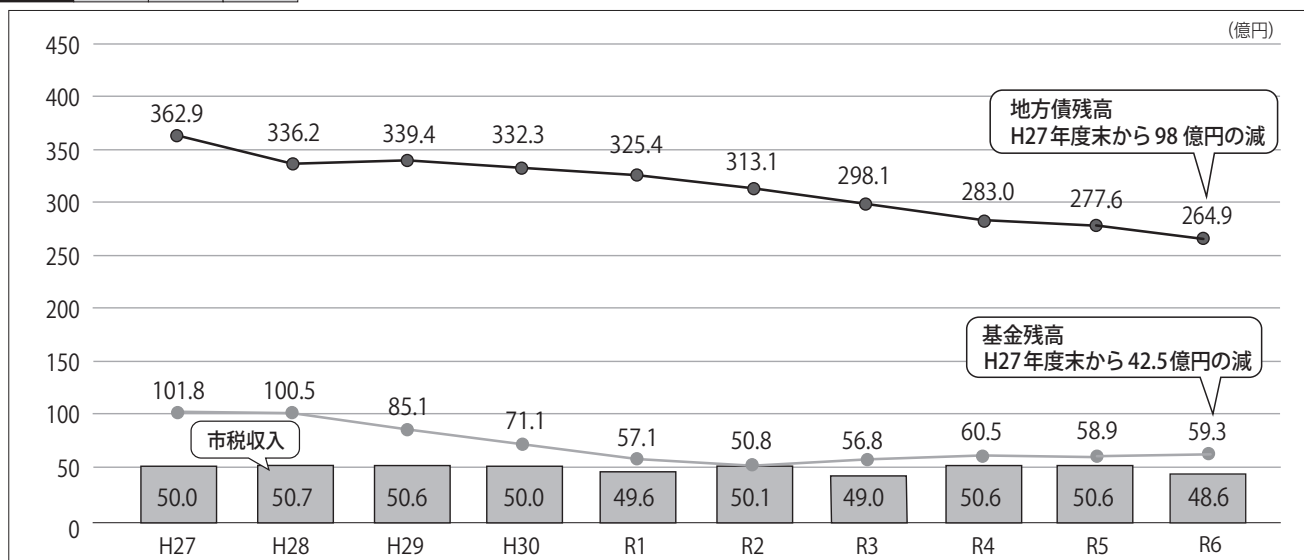


### 病院事業

(億円)



※純損益は数値が高いほうが良く、収益性が高く経営効率が良いと判断されます



●地方債は減少、基金残高は同水準を維持

令和6年度末の地方債残高は264.9億円で、令和5年度末と比較して12.7億円減少しました。平成27年度末からの10年間で98億円減少しており、計画的な借入と返済を進めた効果が表れています。一方、基金残高は令和5年度末と比べて0.4億円増加し、同水準を維持しています。市税収入は50億円前後で推移していますが、今後は人口減少の影響により市税が減少することが予想されます。これらを踏まえ、引き続き健全な財政運営を継続していきます。

財政指標

実質赤字比率

一般会計を中心とした赤字の割合

連結実質赤字比率

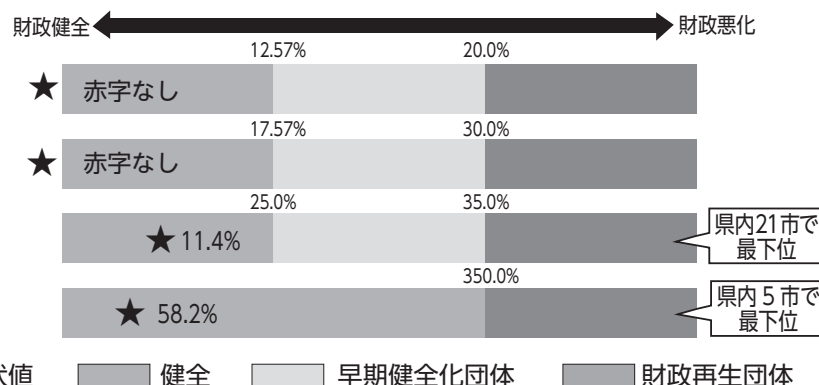
すべての会計の赤字の割合

実質公債費比率

標準的な年間収入に対する借金返済額の割合

将来負担比率

標準的な年間収入に対する借金(債務残高)の割合



■健全化判断比率の見方

ポイント①

実質・連結赤字比率

毎月のお給料で生活できています。普通会計や、特別会計・企業会計を含めた全ての会計で「赤字」は発生しておらず、健全な財政運営を維持しています。

ポイント②

実質公債費比率

ここ数年は11%代で順調に推移しています。県内21市でワースト1の数値となっていますが、これは、郡上市が広大な市域を持ち、多くの道路、橋、上下水道などの大規模なインフラ整備を担ってきたため、どうしても借金の負担が大きくなりやすいという郡上市の特性を反映しています。

ポイント③

将来負担比率

昨年度より10.1ポイント改善して58.2%となり、健全な数値の範囲内です。しかし、将来の負担が生じている団体は県内市で5つしかなく、その中でも郡上市がワースト1となっています。子や孫に引き継ぐ「将来の借金」がたくさん残っています。

郡上市財政の健康診断結果

要経過観察！ 財政の「体質改善」が必要です！

郡上市の財政は、国の基準で言うと「正常」の範囲内です。しかし、将来を見据えると、「生活習慣病の予備軍」のような状態です。郡上の未来のために、また、「子どもたちのための貯金」をしっかりと残していくためにも、生活習慣を改善し、財政の「体質改善」を続ける必要があります。